

赤外線マイク用充電電池

IR-210BT-2

このたびは、TOA 赤外線マイク用充電電池をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

- ※ この電池は、当社の赤外線マイク IR-200M/300M 専用の単 3 形充電式ニッケル水素電池です。
- ※ 電池の入れかたは、赤外線マイク IR-200M/300M に付属の取扱説明書をお読みください。
- ※ 充電のしかたは、充電器 IR-200BC に付属の取扱説明書をお読みください。

■ 安全上のご注意



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

異常が起きたら使用を中止する

次の場合、機器の使用を中止して電池を取り出し、火気から遠ざけてください。
そのまま使用すると、発火・破裂の原因となります。

- 液もれ、変色、変形、損傷があるとき
- 煙が出ている、変なにおいがするとき



強制

分解、改造をしない

電池を変形・改造したり、直接はんだ付けしたりすると、安全機構や保護装置が損なわれ、発火・破裂・漏液の原因となります。



分解禁止

端子を金属類でショートさせない

プラス (+) とマイナス (-) 端子を針金などの金属類でショートさせないでください。また、金属性のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。



禁止

加熱したり、火の中に入れてたりしない

ガス排出弁や安全機構が損なわれ、発火・破裂の原因となります。



禁止

水にぬらさない

水につけたり、端子部分をぬらしたりしないでください。
腐食により、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。



禁止

使用環境温度に注意する

火のそばや炎天下の車中など (60°C 以上になるところ) での使用・保管・放置はしないでください。
高温になると、安全機構や保護装置が損なわれ、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。



強制

充電するときは、当社の充電器 IR-200BC を使用する

指定以外の充電器を使用すると、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。



強制

指定外の機器に使用しない

異常な電流が流れて、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。



禁止

大きな衝撃を与えない

落としたり、ぶつけたりしないでください。
衝撃により、安全機構や保護装置が損なわれ、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。



禁止

危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

電池内部の液が付いたら、洗い流す

液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。きれいな水で洗い流し、ただちに医師にご相談ください。

皮膚・衣服に付いたときは、皮膚に傷害をおこす恐れがあります。きれいな水で洗い流してください。



強制

他の電池と混ぜて使用しない

他の品番の充電電池や乾電池と混ぜて使用しないでください。また、同一品番であっても、新旧の電池や充電状態の異なる電池は混ぜて使用しないでください。漏液・発熱の原因となります。



強制

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

3時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる

そのまま続けて充電をすると、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。



強制

■ ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください



Ni-MH

この充電電池は、ニッケル水素電池です。

ニッケル水素電池はリサイクルが可能な、貴重な資源です。

電池の交換および使用済み製品の廃棄に際しては、電池を取り出し、リサイクルへご協力ください。

使用済みの電池は、捨てないで、お買い上げ店または当社営業所へ返却してください。

■ 使用上のご注意

- お買い上げ後、初めての使用や長期間使用しなかった場合は、必ず充電してからご使用ください。
- 電池の充電は、ご使用の直前か前日に行ってください。
※ 充電後、長期間放置すると自然に放電しますので、使用できる時間が短くなる場合があります。
- 極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下し、使用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。常温（20 ± 5°C）でのご使用をおすすめします。10°C 以下で使用する、電池の使用可能時間が著しく短くなります。
- 使用直後は高温になることがあります。電池を取り外すときは、マイクの使用を中止し、電池の温度が下がってから行ってください。
- 過放電状態になると、充電しても使えなくなることがあります。長期間使用しないときは、半年に一度は充電してください。
- 満充電（充電完了）となった電池を、くり返して充電しないでください。電池が劣化する原因となります。
- 電池を使用しないときは、マイクから取り出し、-20 ~ +30°C で湿気のない場所に保管してください。

■ 仕様

公称電圧	DC1.2V
公称容量	最小 2400 mAh
使用温度範囲	0 ~ 40°C
使用湿度範囲	30 ~ 85%RH (ただし結露のないこと)

寸法	φ14.5 × 50.5 (長さ) mm
質量	30 g (1本あたり)

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

133-07-00189-00